

JIS A 5536

F★★★★★

JAIA 4VOC基準適合

## タイルカーペット用接着剤 CP-7L

CP-7Lは、アクリルエマルションを主成分としたOA下地向けタイルカーペット施工用接着剤です。適度な粘着力によりタイルカーペットの納まり性がよく、スピーディーに施工ができます。また、ピールアップ性による張り替え、手直しが容易です。



アクリル樹脂系エマルション形接着剤  
水性エマルション形

容量	包装形態	梱包単位
16kg	エコBox	1
9kg	エコBox	1
2.5kg	ポリ容器	6

※本製品に塗布具は添付されておりません。市販のスポンジローラーやクシ山の無い塗布具を用いての施工をお奨めします。

### 用 途

適用箇所	屋内の床面
適用下地	金属、プラスチック、モルタル、コンクリート
適用床材	タイルカーペット

### 選択上の注意事項

- ・CP-7Lは指定用途の組み合わせ以外には使用しないで下さい。
- ・床材の欠損や反りのある物は使用しないで下さい。

### 標準使用量(OAフロアーの場合)

100~150g/m <sup>2</sup>	6.6~10.0m <sup>2</sup> /kg
-------------------------	----------------------------

### 性 質

外 観	乳白色 粘稠液	
主 成 分	アクリル樹脂系エマルション	
待 ち 時 間	5℃	20~30分
	23℃	10~20分
	35℃	5~10分
張付け可能時間	40分/23℃	

### 使用方法

#### 【下地の清掃】

1. 下地は平坦でよく乾燥していることを確認します。
2. 下地面及び被着体のゴミ、水分、油分、錆などは接着不良の原因となりますので取り除きます。

**チェック：**コンクリート、モルタルなどの湿式下地の場合、タイルカーペットに使用されている可塑性接着剤が接着剤層を通して下地に接する事により分解し、異臭を発生させる場合があります。異臭の発生を防ぐ為に下地にはエポキシ系プライマーを塗布する事をお勧めします。

#### 【接着剤の塗布】

クシ山の無い塗布具を使用して、塗り溜りができないように、接着剤を均一に塗布します。

**チェック：**クシ目ゴテを使用した場合は、塗布量が多くなりピールアップ性を悪くします。

#### 【張り付け】

1. 接着剤塗布後、接着剤が乾燥し透明になるまで待ち時間を取ります。

**チェック：**待ち時間は環境により異なります。接着剤が乾燥して透明になるのを目安として下さい。

2. 待ち時間を取った後、タイルカーペットを張り付け、よく圧着します。

**チェック：**未乾燥な状態で張り付けますと接着強度が強くなりピールアップが困難となります。

### 施工上の注意事項

- 床材によっては、可塑性の移行が凝集力低下を起こす原因となる場合があります。
- 接着用途以外には絶対に使用しないで下さい。
- 品種の異なる接着剤や溶剤と併用・混合しないで下さい。
- 5~35℃の環境で使用・保管して下さい。  
(0℃以下では凍結することがあります)
- 取り扱い場所及び作業場所は換気を行って下さい。又、施工後も接着剤が硬化するまで、通常の換気(日常生活の程度、朝夕1~2時間)を行って下さい。
- 使用時は必要に応じて保護具を着用して下さい。
- 開封した接着剤は、できるだけ早く使い切ってください。

### 取り扱い上の注意事項

- CP-7Lを使用する前に、以下の項目を守って下さい。
- 直射日光の当たらない屋内に場所を定めて保管して下さい。
  - 子供の手の届かない所に保管して下さい。
  - 使用後や休憩前には、手洗い・ウガイをして下さい。

# CP-7L

- 使用中に身体に異常を感じた時は直ちに使用を止め、換気のよい場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
- 目に入った時は直ちに清水で洗い流した後、医師の診断を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ時は直ちに医師の診断を受けて下さい。
- 皮フや衣服に付いた時は洗い落して下さい。
- 食品用器具、容器などには使用しないで下さい。
- 誤飲防止と食品への混入を避けるために保管場所は食品と区別して下さい。
- 使用済み容器などは、許可を受けた産業廃棄物処理業者へ処分を委託して下さい。
- 河川・湖沼・下水道などへ流入させないで下さい。
- ご不明な点は、当社営業担当にお問い合わせ頂くか、安全データシート (SDS) をご参照下さい。
- CP-7Lをご使用になる前には、商品容器の表示事項をよくお読み下さい。

- 掲載商品の一部内容を、品種の新設・改良・廃止などにより予告なしに変更する場合があります。
- 本カタログの記載内容は、当社技術開発センターの資料を基に作成し、充分信頼し得るものと確信しております。しかし、現場施工においては、施工箇所の環境・使用材料・施工条件などが異なるため、全ての条件を満足するものではありません。確実な施工を行うためにも、施工前に確認試験をされますようお願いいたします。

株式会社 **タイルメント** 本社営業本部 / 〒453-0067 名古屋市中村区信跡町1-58 TEL: 052-412-7321 FAX: 052-412-8900

東京支店 TEL: 03-3616-2201 FAX: 03-3616-3711	名古屋支店 TEL: 052-411-3511 FAX: 052-411-3516	仙台営業所 TEL: 022-262-5751 FAX: 022-262-5753	広島営業所 TEL: 082-231-1200 FAX: 082-231-7666	北陸出張所 TEL: 076-237-7480 FAX: 076-237-6478	大垣工場 TEL: 0584-89-2225 FAX: 0584-89-2090
大阪支店 TEL: 06-6386-6141 FAX: 06-6386-6146	札幌営業所 TEL: 011-717-5216 FAX: 011-717-5217	横浜営業所 TEL: 045-242-7441 FAX: 045-242-8136	福岡営業所 TEL: 092-451-6503 FAX: 092-481-0621	技術開発センター FAX: 0584-89-8111 センター FAX: 0584-87-0010	

タイルメント ホームページアドレス <http://www.tilement.co.jp>

関連企業

◆株式会社イズカ・タイルメント ◆TILEMENT (THAILAND) CORPORATION, LTD.

220802